

- 1976, 10 C  
出現期 7~11月
- 53) ウスバキトンボ *Pantala flarescens*  
Fabricius.  
1972, 9 D  
1973, 6 C  
1976, 8 C  
1976, 9 C  
出現期 6~10月  
初夏より秋までみられる。特に9月上旬にはよく群飛する。世界的に分布の広は種で世界共通種とされる。
- 54) ハネビロトンボ *Tramea virginia*  
Rambur.  
1975, 7 C  
出現期 5~10月  
小笠原諸島、四国南部、九州南部にすむ種であり、本州でも愛知、三重、静岡、長野、千葉、各県でも採集されたことがあり、兵庫県下でも採集されたことが数回ある。この御津町産はやはり偶発と考える。
- 55) コシアキトンボ *Pseudothemis zonata*  
Burmeister.  
1972, 8 C  
1973, 6 C  
1973, 7 B  
1973, 7 C  
出現期 6~9月
- 56) チョウトンボ *Rhyothemis faliginosa*  
Selys.  
1972, 8 C  
1973, 7 C  
出現期 6~9月

以上10科56種の記録を得て揖保地区の蜻蛉相の大体のようすが判って頂けたと思う。しかし、私個人が調査したものでは偏差した採集資料ともなっているかもしれない。今後残された課題として揖保川をはさんだ揖保郡新宮町、宍粟郡山崎町、宍粟郡一宮町全域を調査しなければいけないと思う。

終わりに揖保郡および竜野市に分布可能な種を列挙しておく。

分布可能と思われる種 (和名のみ)

ゲンバイトンボ、ホソミオツネントンボ、オオア

オイトトンボ、ムカシヤンマ、キイロサナエ、アオサナエ、コシボソヤンマ、オオルリボシヤンマ、ヨツボシトンボ、ハッチョウトンボ、タイリクアカネ、コノシメトンボ、マダラナニワトンボ、オオキトンボ

◆参考文献◆

- 朝比奈正二郎 日本の蜻蛉「新昆虫」(北隆館) 1956~1958  
他 日本昆虫図鑑 北隆館 昭和40年発行  
石田昇三 日本生態図鑑 トンボ編(北隆館) 昭和44年発行  
奥谷植一他 兵庫県の自然の現状(兵庫県生活部自然課) 昭和49年発行  
関西トンボ談話会 近畿地方のトンボ  
ムカシトンボ科 1974発行  
ムカシヤンマ科  
サナエトンボ科  
オニヤンマ科  
ヤンマ科 1975発行  
ヤマトンボ科  
エゾトンボ科  
トンボ科 1976発行  
[S. 05:姫路市]

## ナガサキアゲハ御津町 室津に大発生

花岡 正

8月30日当会のメンバーが御津町新舞子にて1雄を採集(これは同市では最初の採集品だと思ふ)この情報で9月4日に米村氏、唐土氏と私の3人で室津に採集に行き結果24雄6雌を採集。ネットに入れ放したり、採り逃したりした物を合せると60頭以上を:大浦でも2雄を目撃した。この室津では栽培を放棄されたミカン畑や、野生の木があちこちに見られ、産卵も確認したので土着の可能性が非常に高い。来年の春が楽しみだ。

(S. 19:姫路市)